

宮崎県認知症高齢者グループホーム連絡協議会 平成 30 年度事業計画

目 標

- 1 地域密着型施設として地域との連携を図り地域に根付いたグループホームづくりを目指す。
- 2 グループホームを経営・管理する者、働く者の資質向上の場を提供し、質の向上を図る。
- 3 ブロックを基盤とした活動を重視し、より現場に密着した課題に取り組み、支援する。
- 4 日本認知症グループホーム協会との連携を図り、より多くの情報を会員へ提供する。

具体的事項

- 1 グループホームにおける介護サービスを向上させるための施設長・職員等に対する各種研修
 - (1) 全体研修会（年 2 回）
 - ① 管理者を対象とした研修
 - ② 現場職員を対象とした研修
 - ③ グループホームでの介護に関するケア事例検討会及び意見交換
 - (2) ブロック別研修（5ブロック）
 - ①ブロック責任者と管理者等との定例会
協議会からの連絡事項・行政との連携等
 - ②ブロック研修会（年 3 回）
 - ③地区グループ単位での勉強会・交流会
- 2 グループホームに関する情報収集及び会員に対する情報提供、協力を得るための啓発・広報活動・ホームページの運営
 - (1) ホームページを活用した、会員への情報提供及び協議会活動の周知等
 - (2) その他、必要な広報活動
- 3 行政その他関係機関・団体との連携、連絡調整に関する事業
 - (1) 日本認知症グループホーム協会との連携
 - (2) ブロックと市町村行政との連携を支援しパイプをつくる
- 4 その他、地域との連携や本会の目的を達成するために必要な事業
 - (1) 理事の業務分担を明確にし、運営活動の活性化を図る